

# 福祉車両について

連載第3回

「低床バス」

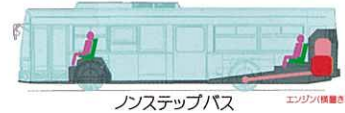
低床バスとは、床面が通常のバスより低いものであり、ワンステップバスやノンステップバスといわれているものです。

平成12年に制定にされた旧交通バリアフリー法（平成18年にハートビル法と一体化され新バリアフリー法となっている）に基づく「公共交通移動等円滑化基準」により路線バスに車椅子のスペースを設けることや床面の地上からの高さを65cm以下とすること等の措置が義務付けられました。これにより路線バスのバリアフリー化が進み、ワンステップバスやノンステップバスの導入が促進されました。

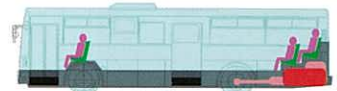
もともと、低床バスは、1971年頃から制作が始められました。当初は、ワンステップバスが主流であり、空港のランプバス等が主な利用場所でした。その後、改良が重ねられ、先の法律の制定等もあり、ノンステップバスも登場しました。これらのバスと通常のバスと違いは、エンジンの搭載方法です。これまでのバスは縦置きで搭載されていたエンジンをバス後方に横置きに搭載することによって床面を低く出来るようになりました。（図1）また、タイヤも従来のものよりも小さいものを使用することによって、乗降口をより低く出来るようになっています。（図2）これらの工夫により、現在の床面の高さは、約53cmになっているようです。

これらの工夫により多くの方が利用しやすいバスが走るようになりました。しかしながら課題もあります。そのうちのひとつが空間スペースの問題です。現行の基準では、車椅子の最大寸法を全長120cm、幅70cm、全高109cmを基本に移動動作に余裕があるスペースを確保することを基準にしていますが、種類によっては、動作範囲が基準を超えてしまうケースもあり一律に基準を設けることが難しいようです。

熊本市では、市営バスが122両中38両がノンステップバスで、全体の三分之一です。しかし、これだけでは十分でなく、まだ、走っていない路線もあります。現在熊本では、バス路線の再編も検討されています。ノンステップバスが多く導入され、様々な人が使いやすいように配慮されたものを期待したいと思います。



ノンステップバス エンジン(縦置き)



ツーステップバス エンジン(横置き)

(図1)



(図2)



このように乗降口にスロープを掛けます



車椅子の方が乗り込む様子



このように車いすの方は乗られます

..... 私たちも応援します 街の風 .....

## 司法書士 藤本泰弘

〒862-0971 熊本市大江3丁目1番45号 蜂番館ビル4F  
TEL 096-364-1379 FAX 096-366-4875

## ほおずき会

〒861-8041 熊本市戸島5丁目8番6号  
TEL 096-380-5752 FAX 096-380-1343

## ホープ印刷(株)

〒861-8007 熊本市龍田戸割1丁目4-12  
TEL 096-338-0500 FAX 096-386-3001  
URL <http://www.hope-printing.co.jp>  
E-mail [mb@hope-printing.co.jp](mailto:mb@hope-printing.co.jp)

## 社会福祉法人リデルライトホーム

〒860-0862 熊本市黒髪5丁目23番1号  
TEL 096-343-0489 FAX 096-343-0476  
URL <http://www.riddell-wright.com/>